防災マニュアル

作成：平成 29 年 10 月 1 日

災害発生

警戒態勢
安全の確保

地　震

◆カバンや毛布などで頭を防護し窓際は避け机の下か柱や壁に身を寄せる。

火　災

◆発見者が初期消火に努め119番に通報を依頼。

水害・土砂災害

◆テレビ、ラジオなどのメディアや行政防災無線等による情報収集

非常事態体制

◆建物が倒壊するおそれがある場合
◆避難勧告・指示が出た場合

◆消火不可能な場合
◆付近の火災で延焼の恐れが有る時
◆119 番に通報

◆避難行動要支援者避難勧告以上の指示が出た場合

避　　難

避難開始

◆負傷者の確認・応急手当。必要に応じて救急車の手配
◆重要書類の保護
◆火の元確認。ブレーカーを落とす
◆非常用持ち出し品搬出。火災の場合はドアを閉め、地震その他の災害の時はドアは開けておく
◆人数確認後避難開始

一時避難所での対応

◆災害状況の把握・情報収集
◆利用者の安全確保
◆保護者への連絡

引き渡し